



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

リニア工事の真上で13cmの隆起発生

住宅地に入る前にリニア工事ストップ

◀▼区議団ととも
に小池、山添両
参院議員、田中都
議、白石元都議も
隆起現場視察



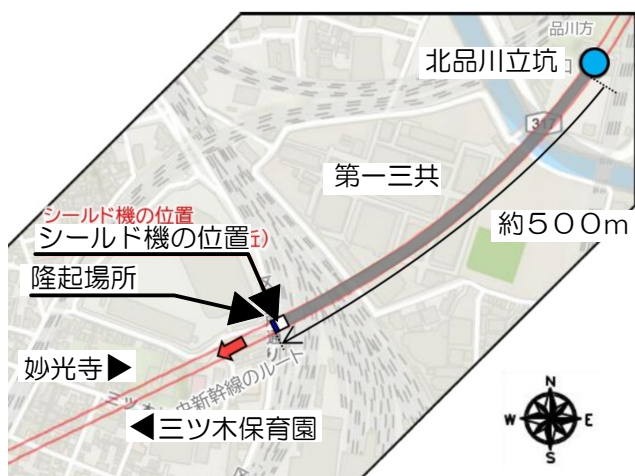
JR東海がリニアに 起因する可能性認める

10月28日、西品川一丁目の区道で隆起が発生し、リニア新幹線のトンネル工事が停止しています。

当日の朝、区職員が隆起に気づき、埋設物の異常がないことを確認したためJR東海へ連絡。JR東海が現地を確認し、「周辺で行われている工事がないことから、当社起因の可能性がある」と発表

し、リニア工事を停止しています。隆起は最大13センチ、幅約10メートル。シールドマシンは地下約80メートル、現場の約5メートル手前まで来ていました。区議団も現地を視察し、被害の重大さを実感しました。

リニア工事は地上に影響が出ないことが前提の大深度地下工事により、住民への許可や補償もなく進められています。しかし、この品川でも地上に影響が出ることが再び示されました。



シールドマシン（掘削機）と隆起の場所

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、40歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

区議団のJR東海への要望事項

1. 道路隆起の原因究明を行い、住民に説明すること。
2. 因果関係がないことが証明されるまで、シールドマシン掘進工事は再開しないこと。
3. 住民の不安に応え、直ちに教室型説明会を開き、現時点での情報や取り組みについて丁寧に説明すること。
4. 住民の暮らしを脅かすりニア新幹線事業は中止すること。

区長が「原因究明されるまで掘進しないこと」を求める

区議団は隆起事故を受けてJR東海に左記の申し入れを行いました。区民の会も申し入れました。

品川区長も強く申し入れるとして、早期の原因究明とわかるまではシールド掘進を行わないこと等をJR東海に求めました。工事ストップまで踏み込んだことは重要です。

今こそリニアは中止を

調布市の陥没事故も大深度地下工事によるもので、住民から振動や騒音などの被害の声があったにもかかわらず工事を進めた末の事故でした。

今回の事故だけでなく目黒川でも酸欠空気が噴出。調布などでも気泡が発生しており、陥没事故の前兆との指摘も。住宅地に入る前の今こそリニア新幹線は中止すべきです。

10月議会で議決された請願・陳情への各会派の態度

請願・陳情の各会派の態度	自民	未来		公明	共産	維新	無所属		
「消費税減税を求める意見書」の国への送付を求める請願	×	○2	×	×	○	×	○3	×	5
インボイス制度による事業者への影響の実態調査を品川区独自で行う請願	×	○1	×	×	○	○	○5	×	3
国に対して次期改定を待つことなく介護報酬引き上げを求める意見書の提出を求める請願	×	○2	×	×	○	○	○5	×	3
小山三丁目第一地区本組合設立申請取り下げ、「資金計画」・「工期計画」等の確認と公表を求める陳情	×	○1	×	×	○	×	○5	×	3

法律相談

無料

12月16日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒に話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674



▲のだて稔史公式ラインにご登録下さい